



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 株式会社 高速

上場取引所 東

コード番号 7504 URL <http://www.kohsoku.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赫 裕規

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 及川 敏正

TEL 022-259-1611

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	63,237	4.6	2,428	4.7	2,558	6.2	1,704	3.5
29年3月期第3四半期	60,478	2.5	2,319	5.6	2,408	7.5	1,647	3.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,888百万円 (3.2%) 29年3月期第3四半期 1,829百万円 (1.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	88.27	
29年3月期第3四半期	85.28	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	47,595	24,957	52.4	1,292.25
29年3月期	41,974	23,599	56.2	1,221.96

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 24,957百万円 29年3月期 23,599百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		13.50		13.50	27.00
30年3月期		14.00			
30年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	4.3	2,900	4.1	3,000	3.3	2,050	2.3	106.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	20,973,920 株	29年3月期	20,973,920 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,661,041 株	29年3月期	1,660,947 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	19,312,935 株	29年3月期3Q	19,312,973 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の4ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)における我が国経済は、基本的には堅調に推移したものの、海外情勢の不安定化を受けて、今後の先行きについては依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、10月の天候不順に伴う個人消費の伸び悩みや競争の激化を受け、業界を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、地域密着型営業を基本としながら、新規エリアや新規顧客の開拓、既存顧客の深耕を進めてまいりました。また、積極的に市場の要望に応えながら「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社グループの機能を発揮するために、お取引先への商品・企画の提案や情報提供に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間での業績は売上高632億37百万円(前年同期比104.6%)、営業利益24億28百万円(同104.7%)、経常利益25億58百万円(同106.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益17億4百万円(同103.5%)をあげるにいたしました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第3四半期連結会計期間(平成29年10月～12月)における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)	対前年比率
区分	金額(千円)	金額(千円)	(%)
売上高	21,885,548	22,423,439	102.5
売上原価	18,116,620	18,484,692	102.0
売上総利益	3,768,927	3,938,747	104.5
販売費及び一般管理費	2,905,798	2,966,269	102.1
営業利益	863,129	972,478	112.7
営業外収益	54,794	58,075	106.0
営業外費用	6,967	4,595	66.0
経常利益	910,956	1,025,958	112.6
特別利益	5,300	—	—
特別損失	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	916,256	1,025,958	112.0
法人税等	305,941	334,212	109.2
四半期純利益	610,315	691,746	113.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	610,315	691,746	113.3

(2) 財政状態に関する説明

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ56億21百万円増加し、475億95百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金36億40百万円増加、商品及び製品11億45百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ42億64百万円増加し、226億38百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金43億81百万円増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億57百万円増加し、249億57百万円となりました。これは主に、利益剰余金11億73百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,414,204	2,563,236
減価償却費	504,303	506,367
のれん償却額	35,751	18,258
賞与引当金の減少額	△200,057	△196,767
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,358	△3,700
売上債権の増加額	△3,446,881	△3,640,410
たな卸資産の増加額	△1,041,578	△1,178,369
仕入債務の増加額	2,208,786	4,381,436
未払消費税等の増減額(△は減少)	41,777	△142,142
法人税等の支払額	△1,086,498	△919,048
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	335,291	262,299
営業活動によるキャッシュ・フロー	△227,543	1,651,159
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△30,904	△901
有形及び無形固定資産の取得による支出	△250,477	△682,018
投資有価証券の取得による支出	△29,656	△30,088
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	1,308	△5,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△309,729	△718,308
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長短借入金の返済による支出	△42,808	△40,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△150,252	△125,046
配当金の支払額	△537,288	△531,394
その他の財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△730,349	△696,554
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△1,267,623</b>	<b>236,296</b>
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>7,870,674</b>	<b>7,660,615</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の第3四半期末残高</b>	<b>6,603,050</b>	<b>7,896,911</b>

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の増加は2億36百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の資金は78億96百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増減は、前第3四半期連結累計期間が2億27百万円減少であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は16億51百万円増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が3億9百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は7億18百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が7億30百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は6億96百万円となりました。

第3四半期連結累計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	平成28年12月期	平成29年12月期	平成29年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	46.92	54.86	51.81
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1	—	12,932.42	1,167.56
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※1、2	—	—	4.23
自己資本比率(自己資本/総資本) (%) ※3	51.04	52.44	56.22

※1 前第3四半期連結累計期間である平成28年12月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため、記載しておりません。

2 当第3四半期連結累計期間である平成29年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

3 当社グループの主たる営業活動である食品軽包装資材卸売業におきましては、年末が最需要期であるため、第3四半期末である12月31日の売上債権(受取手形及び売掛金)及びたな卸資産が増加する傾向にあります。そのため、総資産(総資本)が増加して、連結会計年度末(3月31日)に比較して、自己資本比率が低くなる傾向があります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,743,487	7,980,685
受取手形及び売掛金	12,049,928	15,690,338
商品及び製品	3,585,270	4,731,083
仕掛品	76,129	90,587
原材料及び貯蔵品	119,985	138,083
繰延税金資産	287,854	290,196
その他	130,347	197,201
貸倒引当金	△32,168	△32,093
流動資産合計	23,960,836	29,086,084
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,026,712	4,880,985
土地	9,380,556	9,614,748
その他(純額)	1,096,029	1,186,213
有形固定資産合計	15,503,298	15,681,947
無形固定資産		
のれん	24,344	6,086
その他	85,594	159,368
無形固定資産合計	109,939	165,454
投資その他の資産		
投資有価証券	1,645,040	1,946,688
長期貸付金	8,792	15,251
投資不動産(純額)	302,924	299,977
繰延税金資産	130,189	96,491
その他	338,601	328,355
貸倒引当金	△25,309	△24,306
投資その他の資産合計	2,400,238	2,662,457
固定資産合計	18,013,475	18,509,860
資産合計	41,974,312	47,595,945

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,071,431	18,452,868
1年内返済予定の長期借入金	40,000	—
未払法人税等	466,039	380,878
賞与引当金	415,145	218,377
その他	1,246,953	1,429,780
流動負債合計	16,239,570	20,481,905
固定負債		
長期末払金	48,230	48,230
リース債務	348,562	319,590
繰延税金負債	566,374	622,854
退職給付に係る負債	1,118,968	1,113,313
その他	52,747	52,902
固定負債合計	2,134,883	2,156,891
負債合計	18,374,453	22,638,796
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	21,139,215	22,312,988
自己株式	△1,354,532	△1,354,645
株主資本合計	23,333,422	24,507,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,903	461,182
退職給付に係る調整累計額	△12,467	△11,115
その他の包括利益累計額合計	266,435	450,066
純資産合計	23,599,858	24,957,148
負債純資産合計	41,974,312	47,595,945



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	60,478,785	63,237,572
売上原価	49,918,714	52,047,666
売上総利益	10,560,070	11,189,906
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,279,677	1,426,505
給料及び手当	3,313,969	3,528,089
賞与引当金繰入額	158,759	169,363
退職給付費用	91,085	87,992
のれん償却額	35,751	18,258
その他	3,361,737	3,530,871
販売費及び一般管理費合計	8,240,980	8,761,082
営業利益	2,319,090	2,428,823
営業外収益		
受取利息	121	90
受取配当金	32,365	31,327
仕入割引	51,104	67,672
受取賃貸料	40,128	40,224
その他	16,806	30,811
営業外収益合計	140,526	170,126
営業外費用		
支払利息	661	127
賃貸収入原価	35,941	14,017
その他	14,109	26,798
営業外費用合計	50,712	40,943
経常利益	2,408,904	2,558,006
特別利益		
受取補償金	5,300	5,230
特別利益合計	5,300	5,230
税金等調整前四半期純利益	2,414,204	2,563,236
法人税等	767,053	858,358
四半期純利益	1,647,151	1,704,878
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,647,151	1,704,878

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,647,151	1,704,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	177,349	182,278
退職給付に係る調整額	4,720	1,351
その他の包括利益合計	182,070	183,630
四半期包括利益	1,829,221	1,888,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,829,221	1,888,508

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。